

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

b

男子・女子 3回戦 準々決勝 ・準決勝 ・決勝

会場 スカイホール豊田C コート

高松商業 <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> チーム名	23 <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> 総得点	12 — 9 11 — 9 <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> 7mTC	18 <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> 総得点	富岡東 <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> チーム名
--	---	--	---	---

前回センバツベスト8の両チームの一戦は富岡東のスローオフで試合開始。富岡東は4番エース並木の豪快なロングシュートで先制。すかさず高松商業は素早いパスワークから2番キャプテン澤田のポストシュートなどで逆転し、流れを渡さない。高松商業は足を使った粘り強いディフェンスでエース並木を抑えると徐々に点差を広げ、12対9と3点リードで前半を終了した。

後半高松商業は3番エース谷らのシュートで3連取と勢いに乗ると思われたが、15番中條の退場により流れが変わり、富岡東エース並木の活躍で差を1点まで縮める。その後、一進一退の攻防が続いたが地力に勝る高松商業が粘り強いディフェンスからの速攻で着実に得点を重ね点差を縮めない。富岡東エース並木の孤軍奮闘の活躍もあったが23対18で高松商業が準決勝に駒を進めた。